

インターネットユーザーに、有害情報へのアクセスを制限する手段を提供する、国際的な自主レーティングシステムの開発、導入、維持を推進する

1999年5月に設立されたレーティングシステムを推進するための国際的な組織である(英国の非営利法人)。1995年の通信品位法(Communications Decency Act)によるインターネット上のコンテンツ規制の動きに対して、コンテンツの格付け(レーティング)に基づきフィルタリングを可能にするためのレーティング基準RSACiを提唱した、米国のRSAC(Recreational Software Advisory Council)の知的所有権を承継している。世界中のインターネットユーザーに、有害情報、特に子供に有害な情報へのアクセスを制限する手段を提供する国際的な自主レーティングシステムの開発、導入および維持を推進することを目的としている。

レーティングとフィルタリングの枠組みは、以下のとおり。(1)コンテンツ提供者が自己のコンテンツに、その特徴を客観的に示すキーワードをラベルとして添付する(ICRA基準に基づくレーティング)。(2)さまざまな価値観を有する団体などがそのラベルと自己のフィルタリングの条件との関係を示すフィルタテンプレートを作成し、提供する。ユーザーは、このフィルタテンプレートの中から自らのニーズに合致したものを選択、または、自らフィルタテンプレートを作成して利用することによって、望まないコンテンツへのアクセスを遮断する(フィルタリング)。(3)コンテンツ提供者による自主的なレーティングが期待できない場合や、不適切な自

己レーティングが行われる場合に対応するため、YES/NOリスト方式も組み合わせて利用できるようにする。

対象とするコンテンツは、チャット、言葉、ヌード/セックス、暴力、ギャンブル/ドラッグ/アルコールなど。自己のレーティングを簡易かつ統一して行うことを目的とした「質問票」の作成とそのコンテンツ提供者などへの提供、質問票により生成されるラベル(W3CのPICS準拠)に対応したフィルタリング機能のソフト提供(ICRAフィルタ)とブラウザ(Internet Explorer、Netscape Navigator)への組み込みなど、多様な取り組みを行っている。

(国分明男 財団法人インターネット協会)

 www.icra.org

インターネット技術の基礎・応用研究のため、広汎な研究者と技術者の交流のうえに産学協力による研究に取り組む



 www.itrc.net

問い合わせ先

インターネット技術研究委員会

e-mail itrc-sec@itrc.net

tel 06-6879-8799

fax 06-6879-8794(大阪大学サイバーメディアセンター 森田佳恵)

■組織概要

ITRC (Internet Technology Research Committee) は、わが国におけるインターネットを早くから支えてきたネットワーク運用者、管理者、研究者を中心に、幅広い分野間・産学間・世代間の交流を促進する目的で、日本学術振興会の支援のもとに設立された。広汎な研究者や技術者の交流を基盤にして、産学協力による具体的な研究実施主体として、インターネット技術の分野で「今求められている研究」に柔軟かつ迅速に対応できる研究グループとして活動している。ITRCは、協会法人会員からの研究者41人、大学・公的研究機関関係者などを含む運営委員26人などから構成さ

れている(2002年5月現在)。代表者は宮原秀夫大阪大学教授である。

■活動内容

基盤技術から応用技術までを含む研究テーマについて分科会を設け、また、幅広い交流の場としての研究会やシンポジウムを開催して産学交流、分野交流、国際交流を計っている。2001年7月から第2期(5年間)の活動を開始した。分科会での研究活動を中心として10分科会が活動中だ。さらに研究発表および交流の場としてITRC研究会をこの5月に福岡で、10月に大磯で開催した。2001年11月にはインターネットコンファレンス2001(大阪市立大学)を共催、7月にHuman.Society@Internetの国際会議(ソウル)に協賛したほか、多数のシンポジウムなどを開催し、国内外から多数の参加を得て、広く研究交流を行っている。

(曾根秀昭 東北大学情報シナジーセンター)



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp